

2017年12月25日

セメント販売価格改定について

住友大阪セメント株式会社（社長：関根福一、本社：東京都千代田区）は、セメント販売価格の改定を下記の通り実施致します。

記

1. 対象製品：セメント・固化材
2. 価格改定幅：トン当たり +1,000円
3. 実施時期：2018年4月1日より

4. 理由

これまで弊社は徹底したコスト削減に取り組み、お客様に安定した価格で商品をお届けするとともに収益の確保に努めてまいりました。工場の合理化はもとより物流体制の見直しのほか、より処理が難しい産業廃棄物等の受け入れ拡大を図るため、資金を投入してきました。

しかしながら、諸資材の高騰や、設備の維持更新費用の上昇に加え、足元では石炭石油価格が上昇を続けており、高止まりが懸念されています。このような中、収益を確保し、事業を継続していくためには、コスト削減による自助努力だけでは限界があり、販売価格の改定をお願いせざるを得ない状況となりました。

お客様には、弊社を取り巻く状況をご理解頂き、今回の価格改定につきご理解いただけますよう努めてまいります。

なお価格改定幅の主な内訳は以下の通りです。

- ① エネルギー等のコスト上昇
- ② 物流コストの上昇
- ③ 工場維持補修費等のコスト上昇
- ④ 安定供給のための設備投資

以上

【本件に関する問い合わせ先】

総務部 IR 広報グループ TEL 03-5211-4505 FAX 03-3221-4651
